

いわき市児童福祉サービス利用のセルフプラン(未就学児向け)

ふりがな	うめもと いちろう	生年月日	令和 元 年 5 月 3 日	年齢	
児童氏名	梅本 一郎	いわき市平字梅本21番地			3歳
ふりがな	うめもと たろう	自宅)	0246 (**) ****		
保護者氏名	梅本 太郎	連絡先	080 (****) ****		

受給者証の書かれている保護者の氏名を書いて下さい。

次のように、セルフプランを作成します。

年 月 日 氏名

(自著)

1 児童のこれまでの母子保健や福祉、医療との関わり

【乳幼児健診で気になったこと。】

- ・ことばの遅れがあると指摘された。発語が一語文のみで二語文がない。
- ・始歩の遅れを指摘された。
- ・不同視

【これまでに受けた発達検査の結果や助言の内容】

遠城寺式乳幼児分析的発達検査法 DA: ○○ DQ: ○○
自閉スペクトラム症 (●●病院: □□先生診断)

差し支えなければ、発達検査の結果等を添付してください。

2 日中のすごし方

【保育所・幼稚園等】

保育所・幼稚園等 : 梅本保育園

担任の先生 : 梅原先生

【その他日中を過ごしている場所】

児童サービスを利用している。

事業所名 : ○○ランド (週 1日)

事業所名 :

家庭ですごしている。

その他 (母残業時は祖母宅)

()

3 児童の希望する生活

【短期的(3~6か月程度)に】

ともだちのあそびに「まげて」が出来るようになりたい。

【長期的(1年程度あるいは就学)に実現したいこと】

みんなといっしょに「おままごと」がしたい。

できるだけお子さんと意思疎通を図りながら具体的な内容を書いて下さい。

4 保護者の希望する生活

【短期的(3~6か月程度)に】

言葉の数が増えて、コミュニケーションの幅を増やしたい。

【長期的(1年程度あるいは就学)に実現してほしいこと】

みんなに自分の気持ちを伝えられるようになってほしい。

お子さんにとって実現可能な具体的な目標を記載してください。

5 児童の好きなこと、苦手なこと

【好きなこと】

おままごとあそび、ねこのぬいぐるみ、おやつ、げんきジュース

【苦手なこと】

ちいさなこどもの泣き声、場面の切り替え、お片付け

お子さんの強みを意識して書いて下さい。

6 サービスを希望する理由

【保護者が困っていること】

自分の気持ちをうまく伝えられないときにかんしゃくをおこして物を投げることがある。

【困っているときに工夫していること】

時間をおいて落ち着いてからゆっくりを気持ちを聞くようにしている。

7 利用したいサービスの種類と量、担当者

日中のサービス			ヘルパー支援			宿泊サービス
サービスの種類	サービスの量	担当者	サービスの種類	サービスの量	担当者	サービスの種類・量
<input checked="" type="checkbox"/> 児童発達支援	5 日/月	丹野さん	<input type="checkbox"/> 身体介護	時間/月		<input type="checkbox"/> 短期入所
<input type="checkbox"/> 居宅訪問型児童発達支援	日/月		<input type="checkbox"/> 家事援助	時間/月		日/月
<input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス	日/月		<input type="checkbox"/> 通院等介助	時間/月		担当者
<input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援	時間/月		<input type="checkbox"/> 行動援護	時間/月		
<input type="checkbox"/> 医療型児童発達支援	時間/月		<input type="checkbox"/> 同行援護	時間/月		
<input type="checkbox"/> 日中一時支援	時間/月		<input type="checkbox"/> 移動支援	時間/月		

8 福祉サービス以外も含めた基本的な1週間の生活

保育所など福祉サービス以外で日常的に行く場所や日常的に行っていることを書いて下さい。

	月	火	水	木	金	土	日
3:00	0655	0655	0655	0655	0655	起床	起床
6:00	保育所	保育所	保育所	保育所	保育所	TV	水族館
9:00			児発			買い物・余暇	イオン
12:00			保育所			お昼寝	お昼寝
15:00					祖母宅	TVどらえもん	サザエさん
18:00	タブレット	タブレット	タブレット	タブレット	ごはん	ごはん	ごはん
21:00							

9 福祉サービスの利用状況（セルフプランの更新をするとき）

サービスの利用を更新する時に書いて下さい。
普段からサービスを利用して行く中でのお子さんのよい変化に気づけることが大事です。

【福祉サービスを利用し始めてから気づいたこと。】

・〇〇ランドの職員さんには、ジェスチャーなどをつかって自分の気持ちを表現することができている。言葉の理解は難しいがイラストだと理解することができる。

【最近できるようになったこと。】

・絵カードで伝えることで大人の言っていることを理解して、次に何をするかを理解できるようになった。

【次にできるようになりたいこと、できるようになってほしいこと。(就学に向けての課題)】

・二語文で何か話せるようになってほしい。〇〇食べたい、〇〇したい

【福祉サービス事業所へのお願い】

・家でできる絵カードの作り方や使い方など教えて欲しい。
・保育所と連絡をとって保育所との友達や先生ともコミュニケーションがうまくとれるようにして欲しい。

10 自由記載

【事業所等に伝えたいことなどがあれば自由に記載してください。】

・いつもありがとうございます。「発達の遅れ」と言われたときはどうして良いのかもわからずただただ不安でした。「どうして」と思いつめた時期もありましたが、先生方の助言や、悩みを聞いてもらうことで気持ちが楽になり、今はゆっくりでもこの子のペースで育ててくれればと思っています。

サービス提供事業所が通所支援計画等を作成するために必要があるときは、本セルフプランの写しを、いわき市から障害福祉サービス事業所若しくは障害児通所支援事業所の関係者に提供することに同意します。

年 月 日 氏名

(自著)

セルフプランの作成は以上です。